

## 3-2 当該地域から見た視点

- ・旧川越織物市場の位置する松江町2丁目や、立門前商栄会等当該地域は、川越を代表する『川越まつり』の山車のコースから見るとほぼ中央に位置し、また従来の観光スポットの位置関係から見ても概ね中央（いわゆる『へそ』）の位置にあり、新たな観光資源として活性化の中心核としての活用が期待されます。
- ・立門前商栄会をはじめとする地元商店街を利用・通過する観光客等来訪者の動きについては、前項で述べたとおり蓮馨寺の門前通りでありながら、前後する東西軸となる通りに集中しており、旧川越織物市場の保存・再生（活用）による新たな観光面での歴史空間・商業空間の創出にも期待がもたれます。
- ・松江町2丁目には、自治会館等の集会施設がなく、日常のコミュニティ活動の場として、町内の日本キリスト教会や、個人宅をご厚意により提供いただき活用している状況にあります。

# 施設現況図

# 凡例

- 主要公共施設
- 鉄道駅
- 寺社・観光スポット
- 近隣商店街

